

問い合わせ先
第二管区海上保安本部
海洋情報部 専門官 木村信介
電話 022-363-0111 (内線2511)

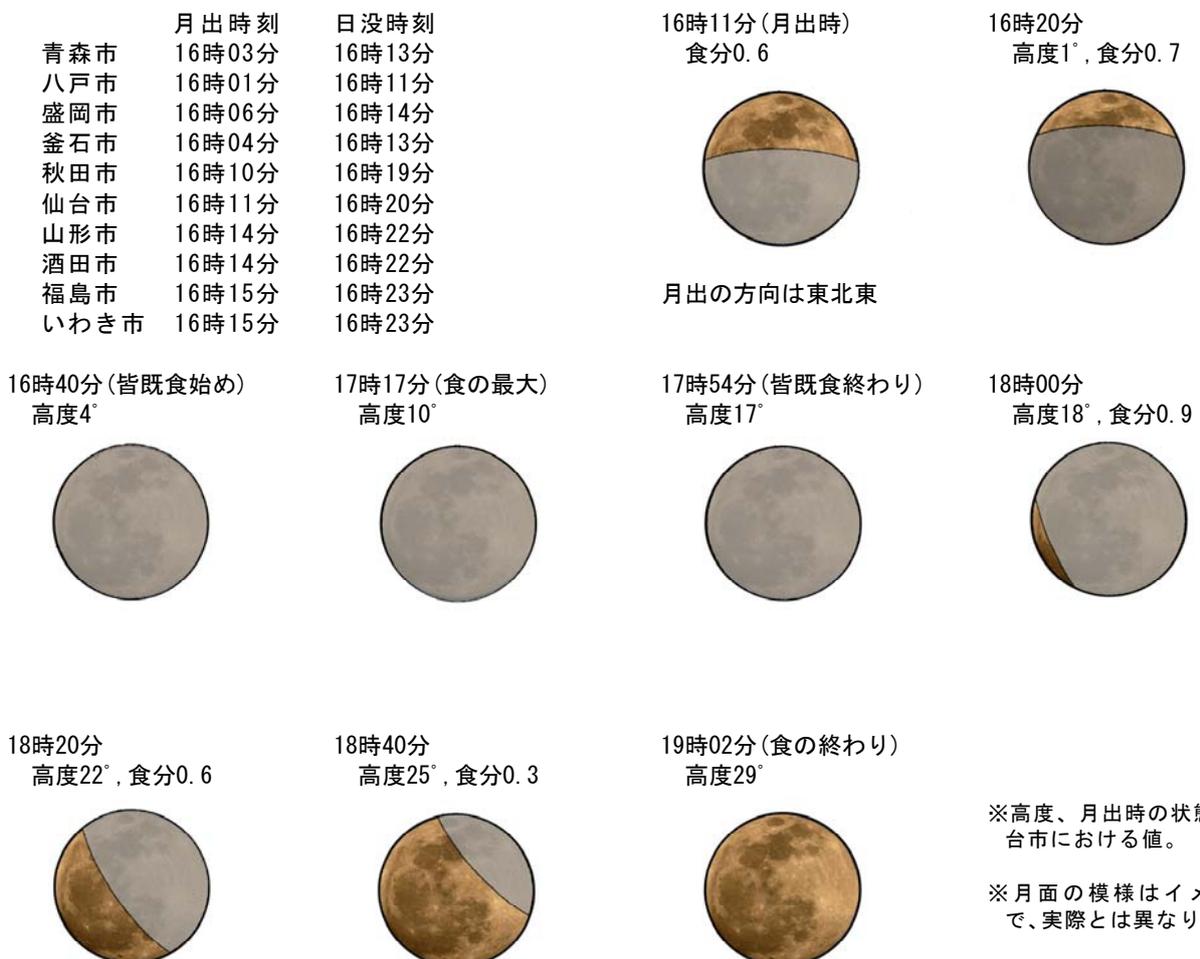
12月21日に皆既月食が見られます

海上保安庁で発行している天測暦などのデータから、12月21日に東北地方で見られる皆既月食の様子を計算しました。

海上保安庁で発行している天測暦などのデータを利用して、12月21日に見られる皆既月食の様子を計算しました。月食は、まだ月が昇る前の15時32分に始まります。東北地方では16時過ぎに既に半分以上欠けた状態で月が昇ります。16時40分から17時54分までは月の全てが隠れる皆既食となり、19時02分に月食が終わり通常の満月に戻ります。

月食は、太陽、地球、月の3天体が一直線上に並ぶため、地球の影に月が隠れる現象で、2010年は部分月食が2回と皆既月食が1回、計3回の月食が見られますが、皆既月食としては2007年8月28日以来となります。

海上保安庁では、天体の位置を観測して船の位置を算出するために必要となる航海暦(天測暦、天測略暦)を発行しています。この航海暦には日食、月食の概要についても掲載しています。



※高度、月出時の状態は仙台市における値。

※月面の模様はイメージで、実際とは異なります。